

オントロジーの適用による小規模ソフトウェアのための ドキュメント管理について

鹿島建設株式会社

石川 利行

toshiyuki-ishikawa@kajima.com

開発における問題点

- ・開発時の管理ドキュメントがない
- ・ドキュメントの更新がされていない
- ・業務の引き継ぎが上手くいかない・・・ etc

■根本の原因

知識や概念の組織的な共有が
できていない

手法・ツールの適用による解決

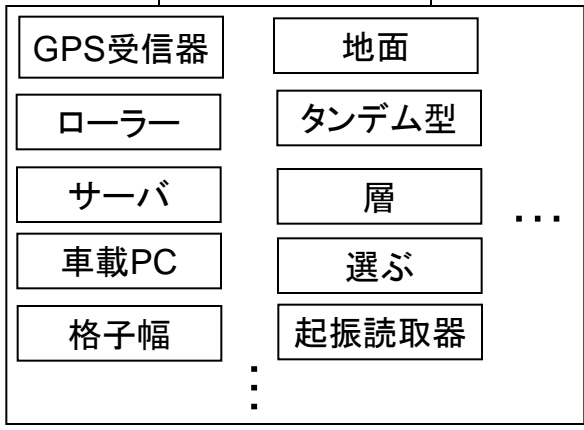
オントロジーを構築することによる
知識の共有

- ・図式による理解のしやすさ
- ・モデルを構築することによる知識の検証
- ・ドキュメント自動作成などのシステム化が可能

オントロジーの構築

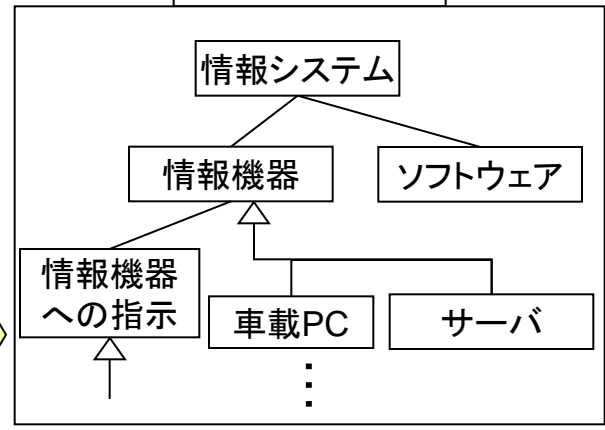
情報化施工管理システムを例とした時

ステップ1



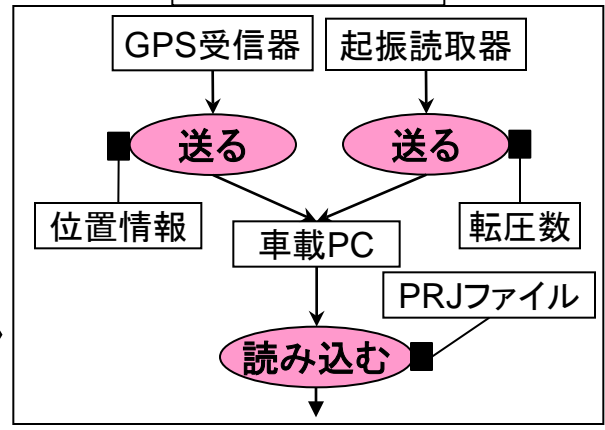
関連ドキュメント類から
単語を抽出

ステップ2



概念構造の構築を実施する
ためのクラス図を作成・検証

ステップ3



独自図式による
オントロジーモデルを作成

評価

- ・適用効果
 - －仕様の変更に対する修正作業が
文書を修正するよりも実施しやすい
- ・モデル構築・管理の課題
 - －クラス図作成の難しさ
 - －どのドメインでグループ化すべきか
 - －図の表現をどのようにモデルに
組み込むのがよいか
 - －版管理はドキュメントと同様に必要

今後の課題

- ・条件や制約について、オントロジーモデルで
どのように表現するのがよいかの検討
- ・ドキュメントエディタの作成
 - －オントロジーとドキュメント間の相互変換
を
実現するためのエディタの開発
 - －画像の取扱いをどうするか
- ・モデルをより簡単に、読みやすくする工夫